

学 校 定 期 監 査 報 告

1. 監査の対象

樹海小学校 布部小中学校 鳥沼小学校 東中学校

2. 監査の期間

平成 25 年 5 月 16 日

3. 監査の範囲

平成 25 年度 財務に関する事務の執行状況

4. 監査の結果

学校定期監査は、市内 16 の小中学校を 3 年サイクルで継続実施している。本年度の監査においては、現金・物品の取扱、各種台帳等の整理、施設の維持管理状況等について書類審査及び現地調査を実施した。

監査の結果は以下のとおりである。

(1) 物品等の管理状況

① 備品・備品カード、図書の管理

備品管理、図書管理ともに良好であると認められる。

今後も、備品は機会を捉え、現物と台帳の照合を行うよう努められたい。

② 理科薬品の保管・取扱状況

薬品庫、理科室の施錠やカギの管理、薬品の保存状況は良好であった、薬品管理台帳についても良好に整理されていると認められた。薬品類には劇・毒物もあることから、今後とも適切な保管・取扱に努められたい。

③ 郵便切手・はがき等の取扱状況

郵便切手・はがき等受払事務については、受払簿・現品等を照合の結果、整理状況は良好と認められた。

(2) 預り金の管理状況

生徒が負担する給食費、修学旅行経費等の預り金及び就学援助費に係る預り金は、いずれも適正に管理、事務処理されていることが認められた。

給食費は現金徴収、口座振替による徴収方法をとっている。未納金はない。

修学旅行経費については、現金徴収・口座振替で、すべての学校で適正に処理されていた。

現金及び関係書類等の保管については、事故防止に配慮した体制づくりに努めており、今後も適切な徴収・管理が行われることを望むものである。

(3) 施設の管理状況

学校の管理は周辺を含め概ね良好であることが認められた。

補修等営繕関係については、計画的に対応しており、総体的に良好な整備状況である。今後も緊急度、必要性に応じた施設管理を望みます。

教員住宅については、一部老朽化による改築希望がある。地域に根ざした教育環境を整えるためにも、計画的な整備に努められたい。

校舎の空教室については、どの学校もプレイルームや資料室などに有効活用されている。

消防用設備の点検は適正に実施されている。

避難設備については、取扱いを十分把握するとともに、火災・地震等の災害を想定した実践訓練の実施に努められたい。

また、不審者侵入対策については、センサーの設置、施錠及び防犯用機器の設置などにより対応している。今後も不測の事態に備えて、日頃から細心の注意を払い、安心して学ぶことのできる学校管理が行われることを望むものである。

(4) 個人情報の取り扱いについて

個人情報の取り扱いについては、富良野市教育委員会が作成した「富良野市立学校における情報セキュリティガイドライン」に沿い、適正に実施されていることが認められた。

また、独自でパソコンやデータの持ち出し、私物記録メディアの使用に関する取り決めを作成し、実施している学校もある。

今後も、児童生徒・保護者・教職員等の個人情報及び学校運営上の重要な教育情報を保護するため、適切な管理・運用に努められたい。